

# ASEAN・インド・豪州月報 (2020年12月)

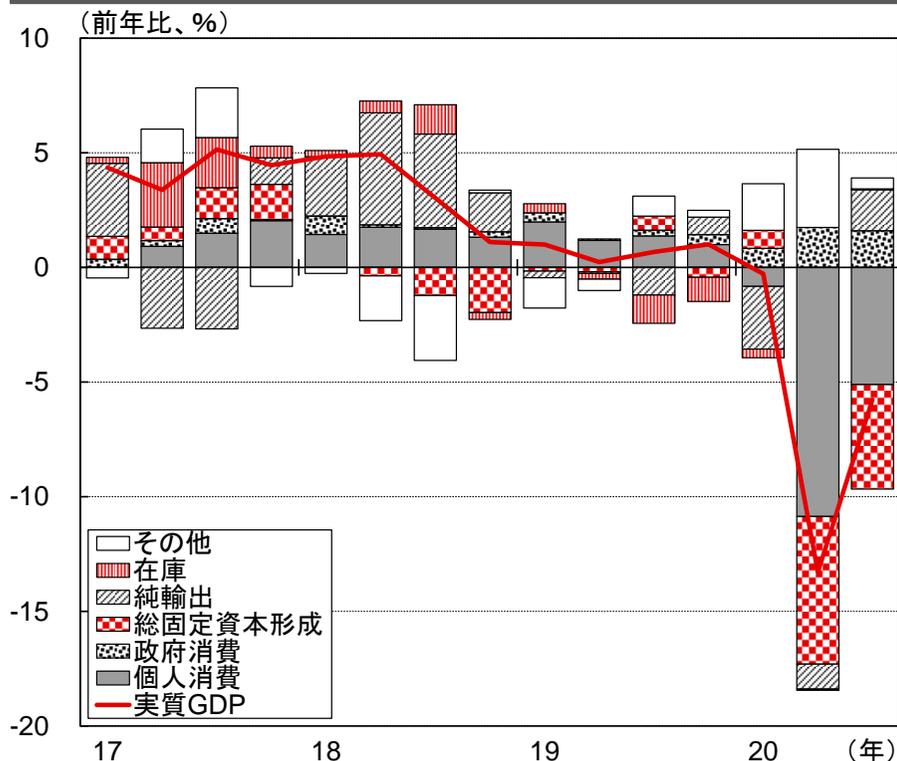
2020年12月4日

三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室

# 1. シンガポール

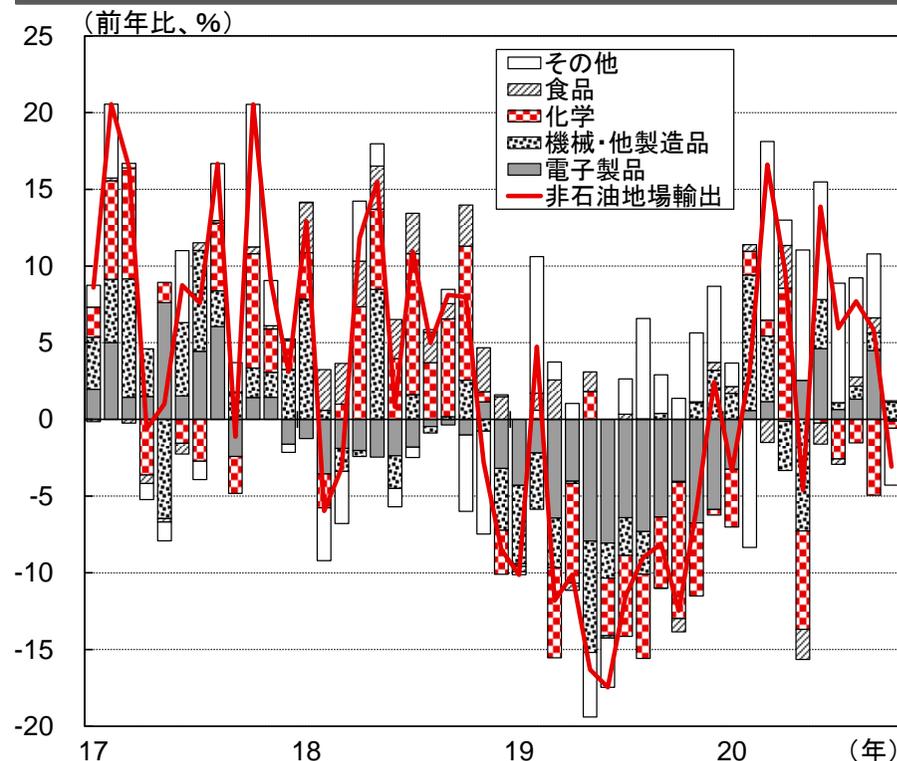
- 7-9月期の実質GDP成長率(改定値)は、前年比▲5.8%と前期(同▲13.3%)からマイナス幅が縮小し、速報値(同▲7.0%)から上方修正されたものの、引き続き大幅な前年割れとなった。内需は、政府消費の伸びは前期に続きプラスを維持したものの、新型コロナウイルスの感染拡大による悪影響を受け、個人消費や総固定資本形成が共に同二桁のマイナスとなった。外需は、輸入の減少を主因に純輸出の寄与がプラス転じた。政府は、2020年の実質GDP成長率について、同▲6.5%～▲6.0%、2021年は同+4.0%～+6.0%と予想している。
- 10月の非石油地場輸出は前年比▲3.1%と5ヵ月ぶりにマイナス転じた。主力の電子製品が小幅ながらも減少に転じたほか、化学製品や非貨幣金のマイナスが全体の下押し要因となった。仕向け地別にみると、米国や中国、日本、EU等の主要国向けは増加を維持した一方、香港やマレーシア、タイ等のその他アジア域内向けが減少した。

シンガポールの実質GDPの推移



(資料)シンガポール貿易産業省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

シンガポールの非石油地場輸出の推移



(資料)シンガポール国際企業庁統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

# 1. シンガポール

## シンガポールの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2017	2018	2019	19/10-12	20/1-3	4-6	7-9	20/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	342	373	372								
人口(100万人)	5.61	5.64	5.70								
1人あたりGDP(ドル)	60,934	66,187	65,249								
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.3)	(3.4)	(0.7)	(1.0)	(▲0.3)	(▲13.3)	(▲5.8)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(10.4)	(7.0)	(▲1.5)	(▲4.0)	(8.3)	(▲0.4)	(10.9)	(16.4)	(25.6)	(▲0.9)	
小売売上高指数(前年比、%)	(1.8)	(▲0.8)	(▲2.8)	(▲4.1)	(▲9.5)	(▲40.0)	(▲8.3)	(▲5.4)	(▲10.8)		
消費者物価指数(前年比、%)	(0.6)	(0.4)	(0.6)	(0.6)	(0.4)	(▲0.7)	(▲0.3)	(▲0.4)	(▲0.0)	(▲0.2)	
輸出(FOB)(100万Sドル)	515,001	555,665	532,514	137,651	126,787	113,624	127,281	42,991	42,570	42,778	
(前年比、%)	(10.3)	(7.9)	(▲4.2)	(▲4.3)	(▲1.4)	(▲14.0)	(▲5.0)	(▲4.8)	(▲2.1)	(▲8.6)	
輸入(CIF)(100万Sドル)	452,102	500,194	489,712	126,353	121,090	102,466	113,126	36,479	38,803	38,345	
(前年比、%)	(12.1)	(10.6)	(▲2.1)	(▲6.3)	(2.6)	(▲16.6)	(▲7.6)	(▲11.0)	(▲1.6)	(▲9.3)	
貿易収支(100万Sドル)	62,899	55,471	42,802	11,298	5,697	11,158	14,156	6,512	3,767	4,433	
経常収支(100万Sドル)	76,780	86,480	86,132	19,601	16,115	17,869	22,912				
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	279,690	287,466	279,240	279,240	278,935	312,286	327,822	327,319	327,822		
SIBOR3カ月(Sドル、%)◎	1.50	1.89	1.77	1.77	1.00	0.56	0.41	0.41	0.41	0.41	
為替(Sドル/USDドル)*	1.381	1.349	1.364	1.364	1.386	1.412	1.374	1.370	1.366	1.360	1.348
株価指数◎	3,406.6	3,068.8	3,222.8	3,222.8	2,481.2	2,589.9	2,466.6	2,532.5	2,466.6	2,423.8	2,806.0

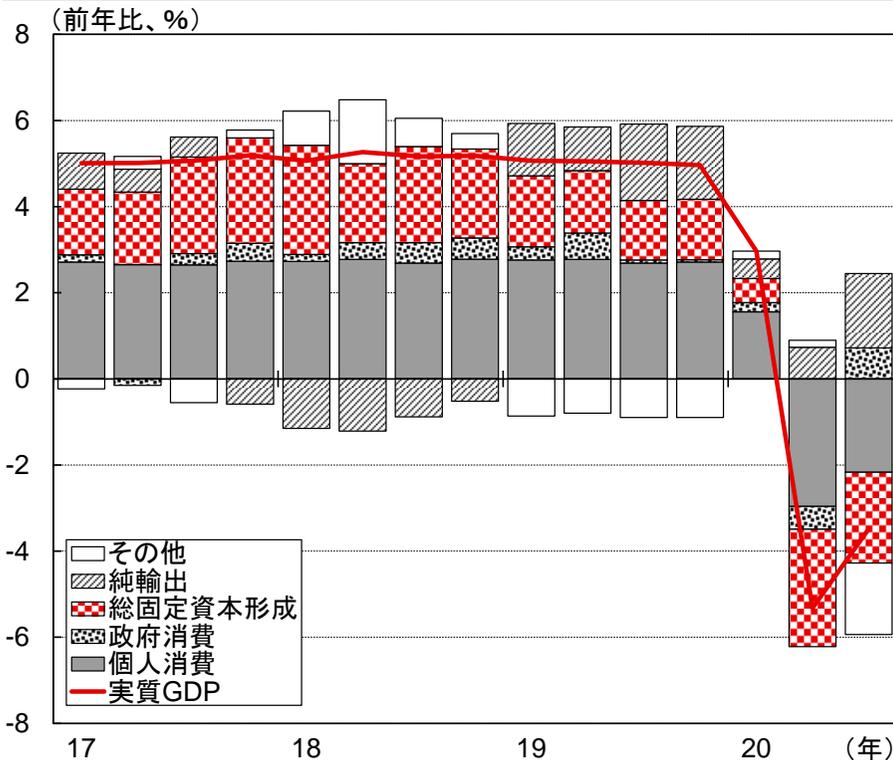
(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)シンガポール統計局、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

## 2. インドネシア

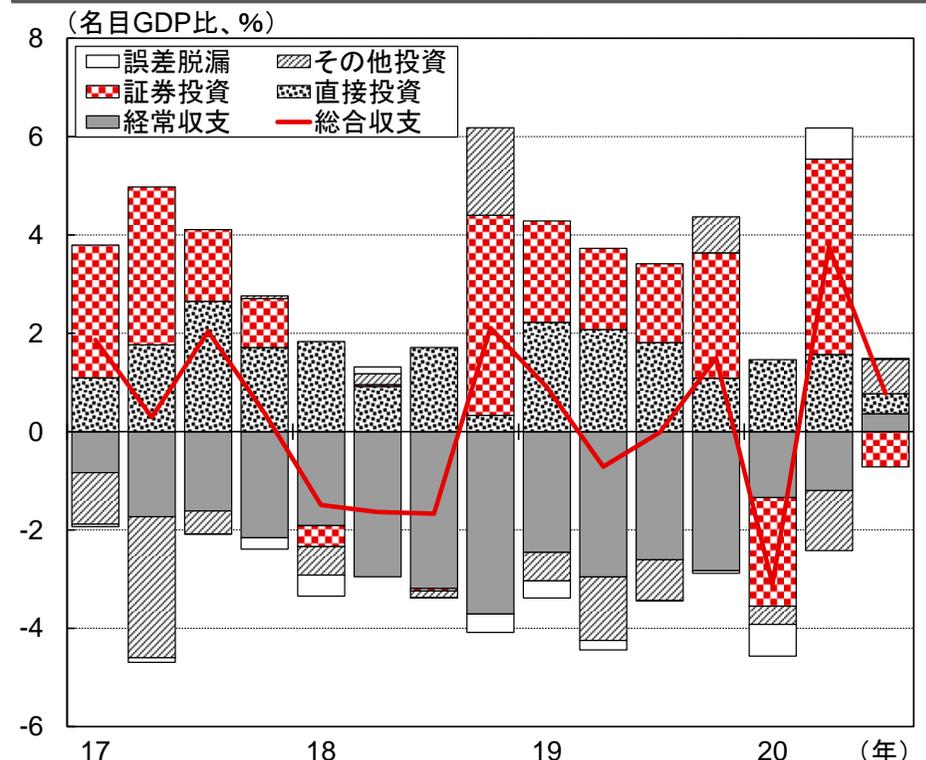
- 7-9月期の実質GDP成長率は、前年比▲3.5%と前期からマイナス幅が縮小しつつも引き続き前年割れとなった。内需は、政府消費がプラス転化したものの、新型コロナウイルスの感染拡大による悪影響を受け、GDPの約5割を占める個人消費（同▲4.0%）や総固定資本形成（同▲6.5%）の減少が続いた。外需は、輸入の減少を主因に純輸出の寄与が引き続きプラスだった。
- 7-9月期の経常収支は10億ドルと、四半期ベースでは2011年7-9月期以来の黒字（同四半期の名目GDP比+0.4%）となった。内訳をみると、サービス収支と第一次所得収支の赤字幅が前期から拡大し、第二次所得収支の黒字幅が縮小した一方、財収支の黒字幅が拡大した。金融収支は、その他投資が流入超に転じた一方、直接投資の流入超過幅が縮小したほか、証券投資が流出超に転じた。結果、総合収支はプラスを維持しつつもプラス幅が縮小した。

インドネシアの実質GDPの推移



(資料)インドネシア中央統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

インドネシアの国際収支の推移



(資料)インドネシア中央統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

## 2. インドネシア

### インドネシアの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2017	2018	2019	19/10-12	20/1-3	4-6	7-9	20/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	1,016	1,042	1,119								
人口(100万人)	261.4	264.2	266.9								
1人あたりGDP(ドル)	3,886	3,945	4,193								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.1)	(5.2)	(5.0)	(5.0)	(3.0)	(▲5.3)	(▲3.5)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(4.3)	(4.5)	(4.0)	(3.6)							
国内自動車販売(台)	1,077,365	1,151,284	1,030,126	275,032	236,890	24,042	111,114	37,277	48,554	49,043	
(前年比、%)	(1.4)	(6.9)	(▲10.5)	(▲6.7)	(▲6.9)	(▲89.4)	(▲59.3)	(▲58.8)	(▲47.9)	(▲49.0)	
消費者物価指数*(前年比、%)	(3.8)	(3.2)	(2.8)	(2.7)	(2.9)	(2.3)	(1.4)	(1.3)	(1.4)	(1.4)	(1.6)
輸出(FOB)(100万ドル)	168,828	180,013	167,683	43,255	41,761	34,627	40,759	13,096	13,961	14,362	
(前年比、%)	(16.3)	(6.6)	(▲6.8)	(▲4.0)	(1.2)	(▲12.5)	(▲6.5)	(▲8.2)	(▲0.8)	(▲3.5)	
輸入(CIF)(100万ドル)	156,986	188,711	171,276	44,606	39,169	31,734	32,777	10,742	11,570	10,786	
(前年比、%)	(15.7)	(20.2)	(▲9.2)	(▲10.7)	(▲5.0)	(▲23.5)	(▲25.4)	(▲24.2)	(▲18.9)	(▲26.9)	
貿易収支(100万ドル)	11,843	▲8,699	▲3,593	▲1,352	2,592	2,893	7,982	2,353	2,390	3,576	
経常収支(100万ドル)	▲16,196	▲30,633	▲30,359	▲8,077	▲3,691	▲2,944	964				
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	126,857	117,425	125,339	125,339	116,875	127,236	130,367	132,062	130,367		
7日物リバースレポレート◎	4.25	6.00	5.00	5.00	4.50	4.25	4.00	4.00	4.00	4.00	3.75
為替(ルピア/ドル)*	13,384	14,250	14,146	14,070	14,234	14,997	14,718	14,725	14,848	14,758	14,237
株価指数◎	6,355.7	6,194.5	6,299.5	6,299.5	4,538.9	4,905.4	4,870.0	5,238.5	4,870.0	5,128.2	5,612.4

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)インドネシア中央銀行、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成



### 3. タイ

#### タイの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2017	2018	2019	19/10-12	20/1-3	4-6	7-9	20/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	457	507	544								
人口(100万人)	66.2	66.4	66.6								
1人あたりGDP(ドル)	6,898	7,628	8,169								
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.1)	(4.2)	(2.4)	(1.5)	(▲2.0)	(▲12.1)	(▲6.4)				
製造業生産指数(前年比、%)	(1.8)	(3.7)	(▲3.6)	(▲6.8)	(▲6.4)	(▲20.0)	(▲8.1)	(▲9.1)	(▲2.1)	(▲0.5)	
民間消費指数(前年比、%)	(3.1)	(4.6)	(2.2)	(0.2)	(1.3)	(▲10.5)	(▲0.0)	(▲0.3)	(0.4)	(▲1.1)	
自動車販売台数(台)	871,647	1,041,739	1,007,552	245,705	200,064	128,576	206,125	68,883	77,907	74,115	
(前年比、%)	(13.4)	(19.5)	(▲3.3)	(▲16.8)	(▲24.1)	(▲50.6)	(▲13.4)	(▲14.8)	(2.2)	(▲3.9)	
消費者物価指数(前年比、%)	(0.7)	(1.1)	(0.7)	(0.4)	(0.4)	(▲2.7)	(▲0.7)	(▲0.5)	(▲0.7)	(▲0.5)	
失業率(%)*	1.2	1.1	1.0	1.0	1.1	n.a.	1.9	1.9	1.8	2.1	
輸出(FOB)(100万ドル)	233,688	251,108	242,701	58,977	60,867	49,787	57,990	20,080	19,412	19,282	
(前年比、%)	(9.5)	(7.5)	(▲3.3)	(▲5.2)	(1.4)	(▲17.8)	(▲8.2)	(▲8.2)	(▲4.2)	(▲5.6)	
輸入(FOB)(100万ドル)	201,107	228,720	215,976	53,008	52,817	41,746	45,294	14,702	16,208	16,111	
(前年比、%)	(13.2)	(13.7)	(▲5.6)	(▲8.0)	(▲1.0)	(▲23.4)	(▲17.8)	(▲19.1)	(▲8.1)	(▲12.1)	
貿易収支(100万ドル)	32,581	22,388	26,725	5,969	8,050	8,042	12,695	5,378	3,205	3,170	
経常収支(100万ドル)	43,952	28,423	38,206	11,584	9,273	1,075	6,303	3,122	1,314	985	
資本収支(100万ドル)	▲10,507	▲13,204	▲15,656	▲5,481	▲8,375	10,122		▲361			
対外債務残高(100万ドル)◎	155,949	163,103	171,885	171,885	165,295	172,066					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	196,121	199,296	216,821	216,821	218,697	232,771	241,725	244,774	241,725	239,217	
翌日物レポ金利(%)◎	1.50	1.75	1.25	1.25	0.75	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
為替(パーツ/ドル)*	33.93	32.32	31.04	30.27	31.29	31.93	31.34	31.22	31.37	31.26	30.47
株価指数◎	1,753.7	1,563.9	1,579.8	1,579.8	1,125.9	1,339.0	1,237.0	1,310.7	1,237.0	1,195.0	1,408.3

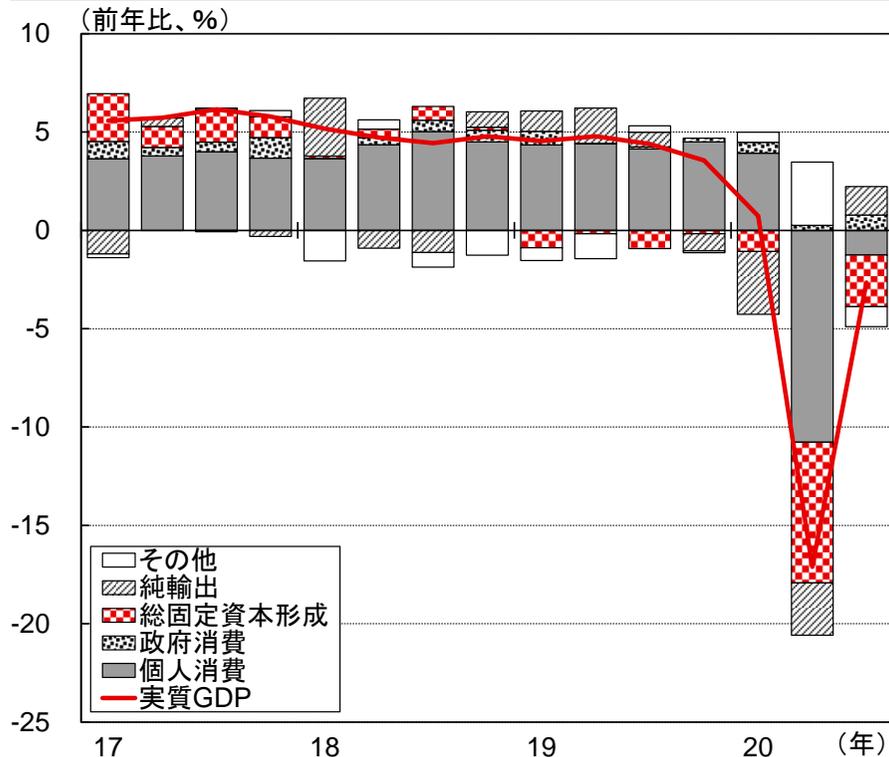
(注)\*印: 期中平均値、◎印: 期末値、輸出入および貿易収支は国際収支ベース。

(資料) タイ中央銀行、国家経済社会開発委員会、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

## 4. マレーシア

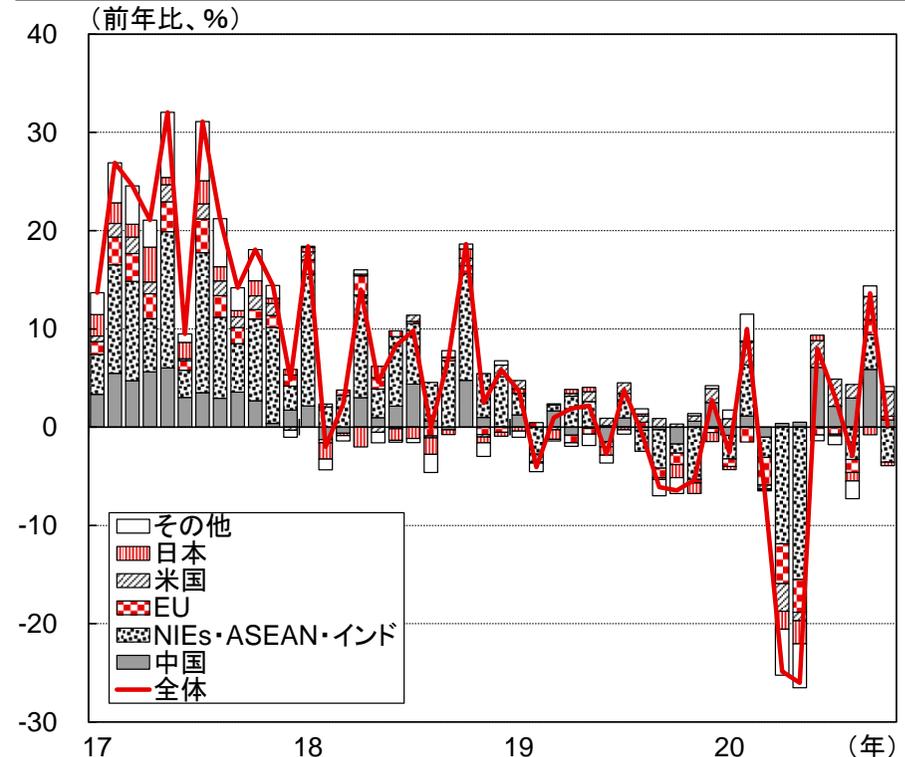
- 7-9月期の実質GDP成長率は、前年比▲2.7%と前期からマイナス幅が縮小しつつも引き続き前年割れだった。内需は、政府消費の伸びが前期から加速したものの、新型コロナウイルスの感染拡大による悪影響を受け、個人消費や総固定資本形成の減少が続いた。外需は、輸入の減少を主因に、純輸出の寄与がプラス転化した。
- 10月の輸出(リングギット建て)は前年比+0.2%と小幅ながら2ヵ月連続のプラスとなった。品目別にみると、天然ガスや原油などの鉱業部門の減少が全体の下押し要因となった一方、ゴム製品や通信機器などの製造業部門の増加が押し上げ要因となった。仕向地別にみると、日本や、タイ、インドネシア等は減少が続いたものの、最大輸出先の中国やシンガポール、米国、EUといったシェア上位向けがいずれも前月に続いて増加し、全体の押し上げ要因となった。

マレーシアの実質GDPの推移



(資料) マレーシア統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

マレーシアの輸出の推移



(資料) マレーシア統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

## 4. マレーシア

### マレーシアの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2017	2018	2019	19/10-12	20/1-3	4-6	7-9	20/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	320	359	365								
人口(100万人)	32.0	32.4	32.6								
1人あたりGDP(ドル)	9,985	11,082	11,196								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.8)	(4.8)	(4.3)	(3.6)	(0.7)	(▲17.1)	(▲2.7)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(4.4)	(3.1)	(2.3)	(1.2)	(0.4)	(▲17.9)	(0.8)	(0.2)	(1.0)		
自動車販売台数(台)	576,625	598,598	604,284	161,296	105,533	67,796	166,796	52,800	56,444	56,670	
(前年比、%)	(▲0.6)	(3.8)	(0.9)	(12.2)	(▲26.2)	(▲55.8)	(13.7)	(3.2)	(26.4)	(5.2)	
消費者物価指数(前年比、%)	(3.8)	(1.0)	(0.7)	(1.0)	(0.9)	(▲2.6)	(▲1.4)	(▲1.4)	(▲1.4)	(▲1.5)	
輸出(FOB)(100万リンギット)	934,927	1,003,587	995,072	258,244	238,684	210,256	260,594	79,130	88,905	91,051	
(前年比、%)	(18.8)	(7.3)	(▲0.8)	(▲3.2)	(▲0.4)	(▲15.1)	(4.4)	(▲2.9)	(13.6)	(0.2)	
輸入(CIF)(100万リンギット)	836,422	879,804	849,411	221,430	201,717	182,649	200,254	65,915	66,957	68,927	
(前年比、%)	(19.7)	(5.2)	(▲3.5)	(▲3.9)	(1.3)	(▲15.1)	(▲6.3)	(▲6.5)	(▲3.6)	(▲6.0)	
貿易収支(100万リンギット)	98,505	123,783	145,661	36,814	36,967	27,607	60,340	13,215	21,949	22,125	
経常収支(100万リンギット)	38,296	32,295	50,850	7,500	9,504	7,556	26,095				
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	100,878	99,850	101,726	101,726	99,705	101,200	102,637	102,286	102,637	102,257	
翌日物政策金利(%)◎	3.00	3.25	3.00	3.00	2.50	2.00	1.75	1.75	1.75	1.75	1.75
為替(リンギ/ドル)*	4.3008	4.0353	4.1427	4.1655	4.1819	4.3232	4.2038	4.1907	4.1507	4.1527	4.1138
株価指数◎	1,796.8	1,690.6	1,588.8	1,588.8	1,350.9	1,501.0	1,504.8	1,525.2	1,504.8	1,466.9	1,562.7

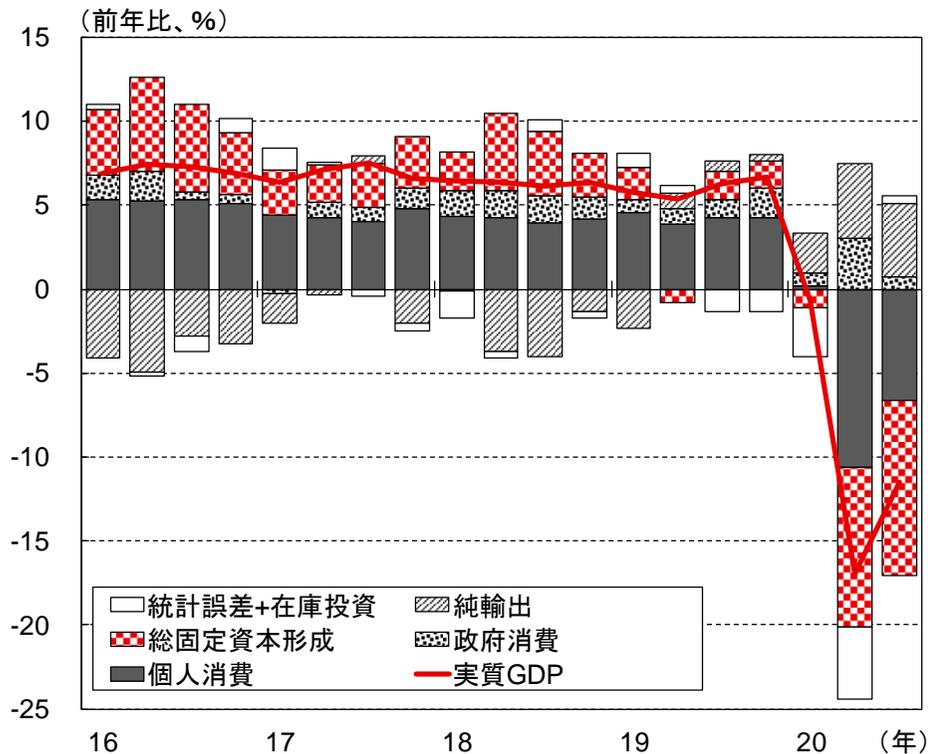
(注)\*印: 期中平均値、◎印: 期末値。

(資料) マレーシア中央銀行、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

## 5. フィリピン

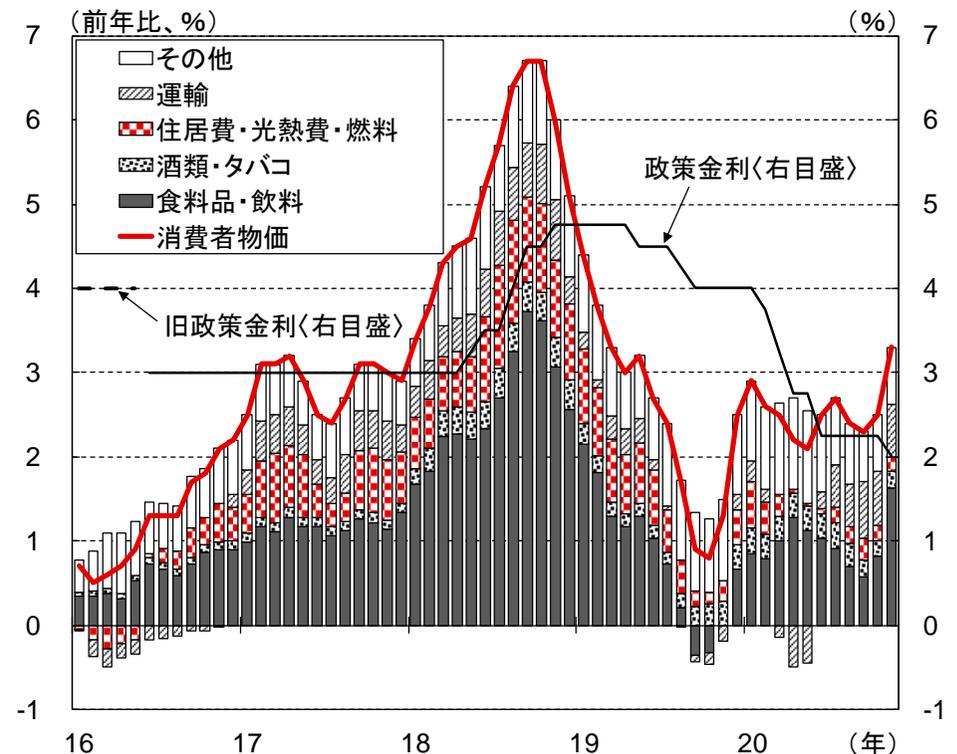
- 7-9月期の実質GDP成長率は、前年比▲11.5%とマイナス幅は縮小したものの二桁の大幅なマイナス成長が続いた。新型コロナウイルス感染拡大抑止のための公衆衛生措置が続いており、個人消費が2四半期連続で減少したことに加え、総固定資本形成の大幅な減少が続き全体を下押しした。
- 11月の消費者物価上昇率は、台風の影響で食料品の価格が高騰したこと等により前年比+3.3%と2カ月連続で伸びが加速したが、引き続き政策目標(同+2.0%~4.0%)の範囲内で推移している。こうしたなか、中央銀行は11月19日に感染拡大による経済活動の制限・縮小や、複数の台風上陸による経済回復への懸念の高まりを理由に、3会合ぶりに利下げを決定した(2.25%→2.00%)。

フィリピンの実質GDP成長率の推移



(資料)フィリピン国家統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

フィリピンの消費者物価と政策金利の推移



(資料)フィリピン国家統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

## 5. フィリピン

### フィリピンの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2017	2018	2019	19/10-12	20/1-3	4-6	7-9	20/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	314	331	359								
人口(100万人)	104.2	105.8	107.3								
1人あたりGDP(ドル)	3,011	3,129	3,349								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.9)	(6.3)	(6.0)	(6.7)	(▲0.7)	(▲16.9)	(▲11.5)				
製造業生産指数(前年比、%)	(11.3)	(7.1)	(▲8.4)	(▲6.6)	(0.7)	(▲26.4)	(▲10.3)	(▲8.9)	(▲8.6)	(▲11.3)	
国内自動車販売(台)	425,673	357,410	399,911	109,552	64,542	20,499	62,971	17,906	24,523	27,158	
(前年比、%)	(18.4)	(▲16.0)	(11.9)	(13.7)	(▲31.2)	(▲78.3)	(▲38.3)	(▲45.2)	(▲29.6)	(▲28.2)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.9)	(5.2)	(2.5)	(1.5)	(2.7)	(2.3)	(2.5)	(2.4)	(2.3)	(2.5)	(3.3)
輸出(FOB)(100万ドル)	68,713	69,307	70,927	17,715	15,732	12,749	17,430	5,496	6,253		
(前年比、%)	(19.7)	(0.9)	(2.3)	(6.2)	(▲5.1)	(▲29.2)	(▲6.5)	(▲12.8)	(2.9)		
輸入(CIF)(100万ドル)	96,093	112,841	111,593	27,902	23,261	15,894	22,903	7,327	8,036		
(前年比、%)	(14.2)	(17.4)	(▲1.1)	(▲4.9)	(▲13.6)	(▲43.4)	(▲20.2)	(▲21.3)	(▲15.3)		
貿易収支(100万ドル)	▲ 27,380	▲ 43,533	▲ 40,666	▲ 10,187	▲ 7,529	▲ 3,145	▲ 5,473	▲ 1,831	▲ 1,783		
経常収支(100万ドル)	▲ 2,143	▲ 8,877	▲ 3,386	▲ 389	▲ 23	4,382					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	73,233	71,040	79,824	79,824	80,846	85,454	88,849	86,916	88,849	92,152	
TBレート金利◎	n.a.	5.36	3.19	3.19	3.02	1.98	1.15	1.15	1.15	1.09	1.02
為替(ペソ/ドル)*	50.40	52.66	51.80	51.00	50.83	50.46	48.94	48.84	48.51	48.48	48.25
株価指数◎	8,558.4	7,466.0	7,815.3	7,815.3	5,321.2	6,207.7	5,864.2	5,884.2	5,864.2	6,324.0	6,791.5

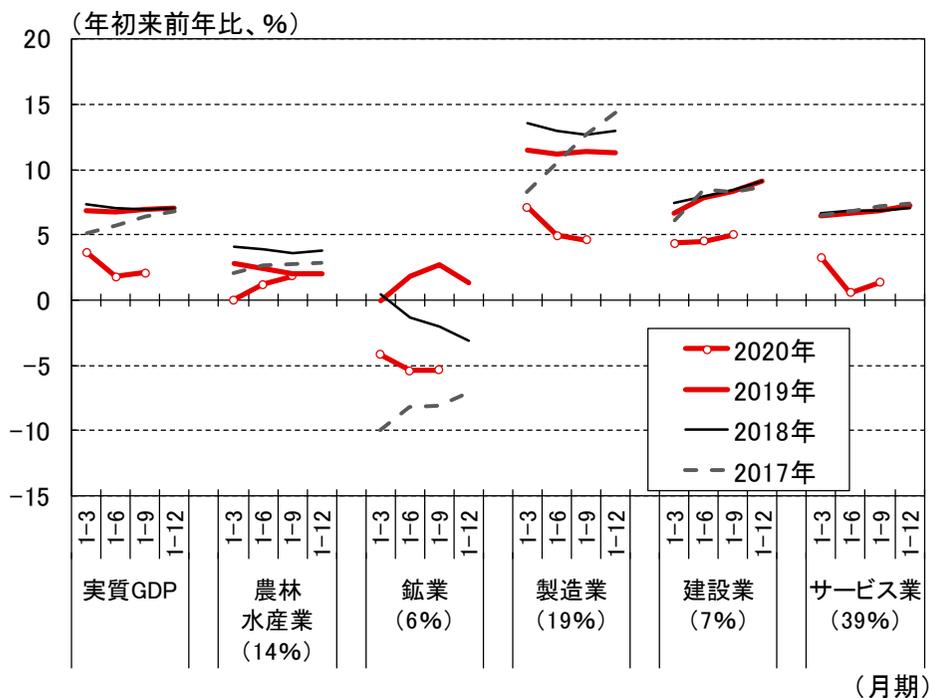
(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)フィリピン国家統計局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

## 6. ベトナム

- 1-9月期の実質GDP成長率は前年比+2.1%、7-9月期では同+2.6%と、世界的に新型コロナウイルスの感染拡大が続く中でも国内での感染拡大を引き続き概ね抑制できたことで、プラス成長が続いた。産業別の内訳をみると、鉱業が引き続き前年比マイナスながら、その他の産業はプラスとなっている。
- 11月の鉱工業生産は前年比+9.2%と前月(同+5.4%)から加速した。内訳をみると、鉱業が同▲6.2%(前月:同▲14.5%)とマイナス幅が縮小したことに加え、電力・ガスが同+4.0%(前月:同+1.0%)、製造業が同+11.9%(前月:同+8.3%)と加速した。

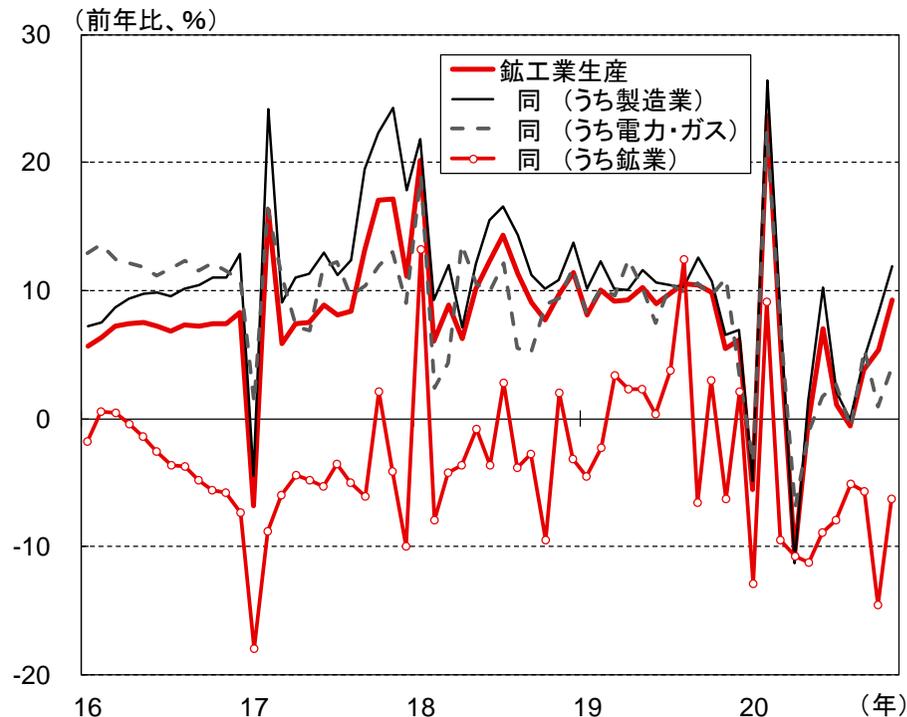
ベトナムの産業別実質GDP成長率の推移



(注) 年初来累計値。産業名下の( )内はGDPに占めるシェア(2019年)。

(資料) ベトナム統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

ベトナムの鉱工業生産の推移



(注) 2018年から基準変更。

(資料) ベトナム統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

## 6. ベトナム

### ベトナムの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2017	2018	2019	19/10-12	20/1-3	4-6	7-9	20/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	224	245	262								
人口(100万人)	94.3	95.4	96.5								
1人あたりGDP(ドル)	2,373	2,571	2,715								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.8)	(7.1)	(7.0)	(7.0)	(3.7)	(0.4)	(2.6)				
鉱工業生産(前年比、%)	(7.5)	(10.2)	(9.1)	(3.6)	(3.4)	(▲4.9)	(4.0)	(▲0.6)	(3.8)	(5.4)	(9.2)
国内自動車販売(台)	250,612	276,234	305,786	86,833	50,177	52,711	69,817	19,601	26,848	31,607	
(前年比、%)	(▲7.8)	(10.2)	(10.7)	(▲3.4)	(▲31.5)	(▲27.2)	(▲4.7)	(▲3.7)	(▲0.8)	(15.3)	
消費者物価指数(前年比、%)	(3.5)	(3.5)	(2.8)	(3.7)	(5.6)	(2.8)	(3.2)	(3.2)	(3.0)	(2.5)	(1.5)
輸出(FOB)(100万ドル)	215,119	243,697	264,267	69,618	63,392	59,366	79,738	27,702	27,163	27,259	24,800
(前年比、%)	(21.8)	(13.3)	(8.4)	(8.5)	(7.8)	(▲6.9)	(10.6)	(7.1)	(16.6)	(12.2)	(8.8)
輸入(CIF)(100万ドル)	213,007	236,869	253,393	66,018	59,631	57,412	69,017	22,717	24,204	24,320	24,200
(前年比、%)	(21.9)	(11.2)	(7.0)	(3.5)	(3.9)	(▲9.5)	(3.7)	(1.6)	(12.6)	(9.2)	(13.4)
貿易収支(100万ドル)	2,112	6,828	10,874	3,599	3,761	1,953	10,721	4,986	2,959	2,940	600
経常収支(100万ドル)	▲1,649	5,899	13,101	5,219	4,153						
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	49,076	55,453	78,335	78,335	81,679	83,747					
リファイナンスレート◎	6.25	6.25	6.00	6.00	5.00	4.50	4.50	4.50	4.50	4.00	4.00
為替(ドン/ドル)*	22,718	23,032	23,231	23,193	23,264	23,333	23,173	23,167	23,172	23,177	23,164
株価指数 ◎	984.24	892.54	960.99	960.99	662.53	825.11	905.21	881.65	905.21	925.47	1,003.08

(注)\*印: 期中平均値、◎印: 期末値。

(資料)ベトナム統計総局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成



## 7. インド

### インドの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	17年度	18年度	19年度	19/10-12	20/1-3	4-6	7-9	20/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	2,653	2,713	2,868								
人口(100万人)	1,314	1,327	1,341								
1人あたりGDP(ドル)	2,019	2,045	2,139								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.0)	(6.1)	(4.2)	(4.1)	(3.1)	(▲23.9)	(▲7.5)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(4.4)	(3.8)	(▲0.8)	(▲1.4)	(▲4.3)	(▲35.6)	(▲6.1)	(▲7.4)	(0.2)		
乗用車販売台数(台)	3,288,581	3,377,450	2,706,946	771,296	657,244	139,163	670,722	215,916	272,027	310,294	
(前年比、%)	(7.9)	(2.7)	(▲19.9)	(▲2.2)	(▲22.1)	(▲79.7)	(12.8)	(14.2)	(26.5)	(14.2)	
卸売物価指数(前年比、%)	(2.9)	(4.3)	(1.7)	(1.1)	(2.1)	(▲2.3)	(0.5)	(0.4)	(1.3)	(1.5)	
消費者物価指数(前年比、%)	(3.6)	(3.4)	(4.8)	(5.8)	(6.7)	(6.6)	(6.9)	(6.7)	(7.3)	(7.6)	
輸出(100万ドル)	303,373	330,079	313,342	79,096	75,087	51,365	73,930	22,708	27,584	24,890	23,430
(前年比、%)	(10.3)	(8.8)	(▲5.1)	(▲1.9)	(▲12.7)	(▲36.5)	(▲5.5)	(▲12.6)	(6.0)	(▲5.1)	(▲9.1)
輸入(100万ドル)	464,713	514,050	474,710	116,104	110,525	61,185	88,254	29,473	30,308	33,610	33,390
(前年比、%)	(20.9)	(10.6)	(▲7.7)	(▲11.2)	(▲9.2)	(▲53.0)	(▲25.2)	(▲26.0)	(▲19.6)	(▲11.5)	(▲13.3)
貿易収支(100万ドル)	▲161,340	▲183,971	▲161,358	▲36,998	▲35,438	▲9,820	▲14,323	▲6,766	▲2,724	▲8,710	▲9,960
経常収支(100万ドル)	▲48,661	▲57,180	▲24,550	▲2,605	584	19,798					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	403,751	390,268	447,527	432,378	447,527	472,094	508,527	505,304	508,527		
レポレート(%)◎	6.00	6.25	4.40	5.15	4.40	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00
為替(ルピー/ドル)*	64.45	69.89	70.88	71.23	72.36	75.86	74.39	74.67	73.48	73.46	74.22
株価指数◎	32,969	38,673	29,468	41,254	29,468	34,916	38,068	38,628	38,068	39,614	44,150

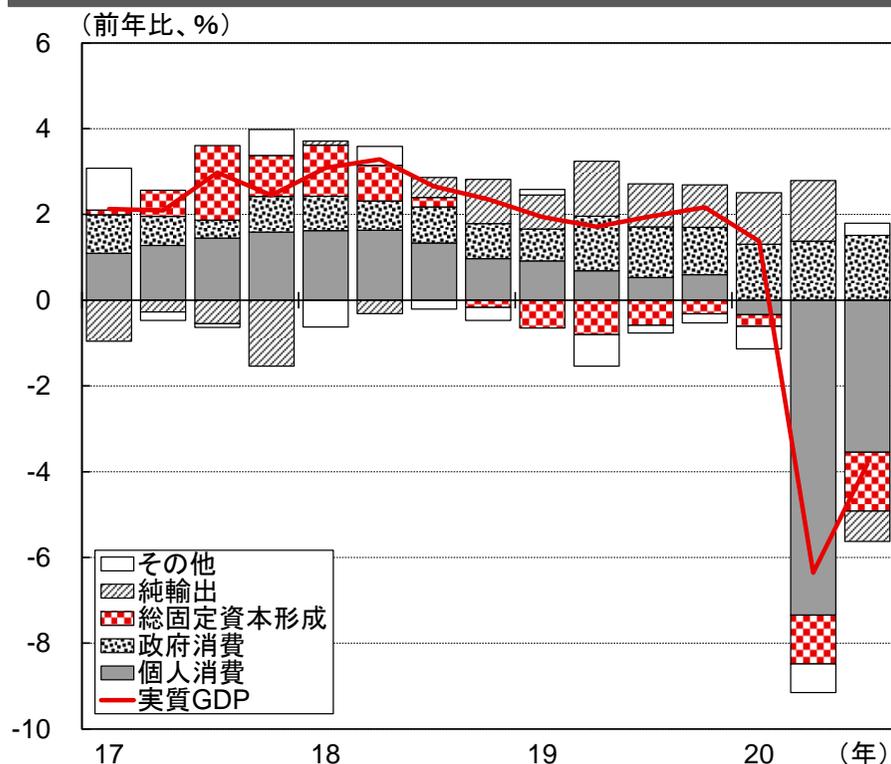
(注)\*印: 期中平均値、◎印: 期末値。

(資料) インド準備銀行、中央統計局、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

## 8. 豪州

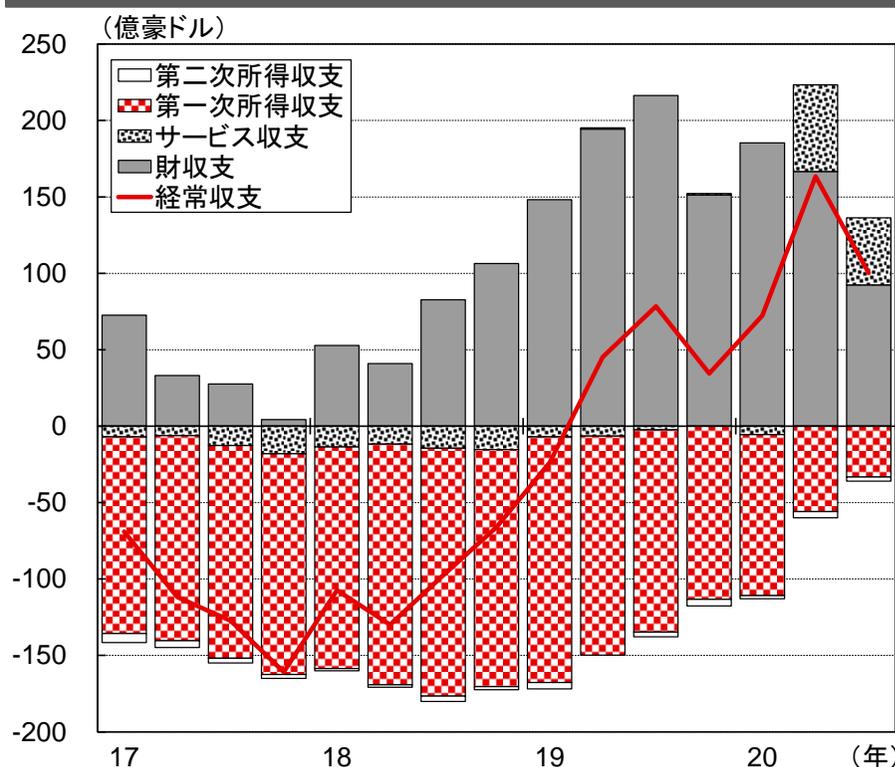
- 7-9月期の実質GDP成長率は、前年比▲3.8%と前期からマイナス幅が縮小しつつも引き続き前年割れだった。内需は、政府消費の伸びが前期から加速したものの、新型コロナウイルスの感染拡大による悪影響を受け、個人消費や総固定資本形成のマイナスが継続した。外需は、輸出の減少を主因に、純輸出の寄与がマイナス転化した。
- 7-9月期の経常収支は、第一次・第二次所得収支の赤字幅が前期から縮小した一方、財・サービス収支の黒字幅も前期から縮小したことにより、100億豪ドルと6四半期連続の黒字を維持しつつも黒字幅は前期から縮小した。

豪州の実質GDPの推移



(資料) 豪州統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

豪州の経常収支の推移



(資料) 豪州統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

## 8. 豪州

### 豪州の主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2017	2018	2019	19/10-12	20/1-3	4-6	7-9	20/8	9	10	11
実質GDP成長率(前年比、%)○	2.5	2.8	1.8	2.2	1.4	▲ 6.4	▲ 3.8				
小売売上高(億豪ドル)○	3,116	3,208	3,296	832	855	835	893	295	292		
(前年比、%)	( 2.4)	( 3.0)	( 2.7)	( 2.7)	( 4.6)	( 1.7)	( 8.2)	( 7.1)	( 5.6)		
自動車販売台数(万台)○	118.9	115.3	106.3	25.1	23.3	20.9	20.2	6.1	6.9	8.1	9.5
(前年比、%)	( 0.9)	(▲3.0)	(▲7.8)	(▲7.6)	(▲13.1)	(▲26.9)	(▲21.2)	(▲28.8)	(▲21.8)	(▲1.5)	( 12.4)
住宅建設許可件数(万件)○	22.5	21.1	17.5	4.5	4.5	4.1	4.4	1.4	1.6	1.7	
(前年比、%)	(▲4.2)	(▲6.1)	(▲16.9)	(▲3.0)	(▲2.3)	(▲5.5)	( 6.3)	( 1.0)	( 9.9)	( 14.3)	
失業率○	5.6	5.3	5.2	5.2	5.2	7.0	7.1	6.8	6.9	7.0	
賃金指数(除く賞与、前年比、%)○	( 2.0)	( 2.2)	( 2.3)	( 2.2)	( 2.2)	( 1.7)	( 1.4)				
消費者物価指数(前年比、%)	( 1.9)	( 1.9)	( 1.6)	( 1.8)	( 2.2)	(▲0.3)	( 0.7)				
輸出(億豪ドル)○	3,870	4,384	4,927	1,217	1,158	1,070	1,012	330	339	357	
(前年比、%)	( 14.8)	( 13.3)	( 12.4)	( 5.3)	(▲1.1)	(▲13.3)	(▲21.1)	(▲22.4)	(▲18.2)	(▲12.1)	
輸入(億豪ドル)○	3,779	4,160	4,252	1,063	984	846	876	300	281	283	
(前年比、%)	( 7.6)	( 10.1)	( 2.2)	( 1.0)	(▲5.7)	(▲20.4)	(▲19.0)	(▲17.5)	(▲22.5)	(▲21.7)	
貿易収支(億豪ドル)○	91	225	675	154	173	224	137	30	58	75	
経常収支(億豪ドル)○	▲ 471	▲ 402	117	35	72	163	100				
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	63,561	51,048	56,364	56,364	52,598	39,028	39,647	40,185	39,647	39,579	
政策金利(%)◎	1.50	1.50	0.75	0.75	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.10
3ヵ月物金利(%)◎	1.80	2.09	0.93	0.93	0.36	0.10	0.08	0.09	0.08	0.06	0.02
10年物国債利回り(%)◎	2.63	2.32	1.37	1.37	0.77	0.87	0.84	0.98	0.84	0.83	0.90
為替(USD/AUD)*	0.767	0.748	0.695	0.683	0.658	0.657	0.715	0.720	0.724	0.713	0.726
株価指数◎	6,065	5,646	6,684	6,684	5,077	5,898	5,816	6,061	5,816	5,928	6,518

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値、○印:季節調整値

(資料) 豪州統計局、連邦準備銀行、連邦自動車産業会議所統計、Bloombergより三菱UFJ銀行経済調査室作成

---

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当部はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。

会社名：株式会社三菱UFJ銀行 経済調査室  
〒100-8388 東京都千代田区丸の内2-7-1

照会先：高瀬 将平 e-mail: shiyouhei\_takase@mufg.jp  
鷹巢 里奈 e-mail: rina\_takasu@mufg.jp  
土屋 祐真 e-mail: yuma\_tsuchiya@sg.mufg.jp